

経営比較分析表（令和2年度決算）

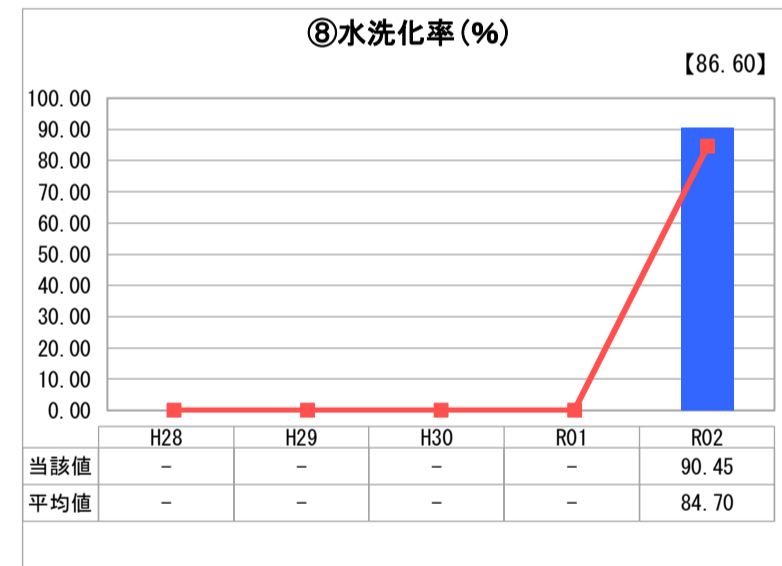
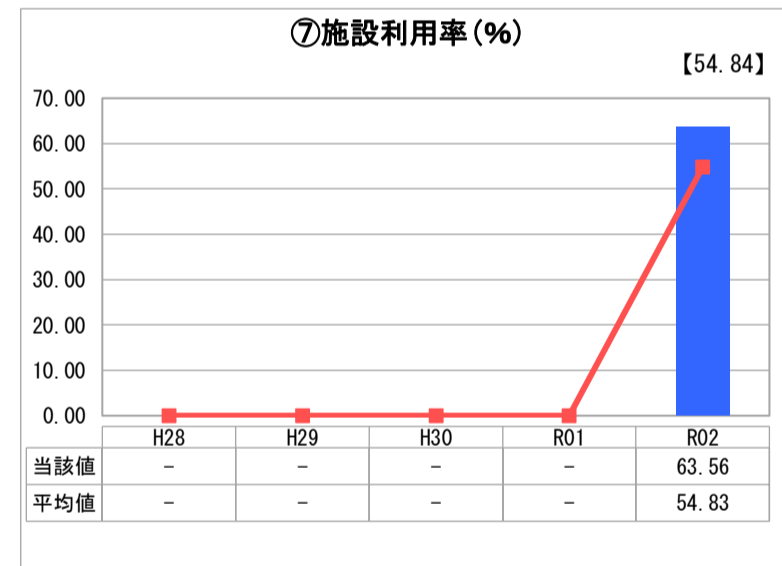
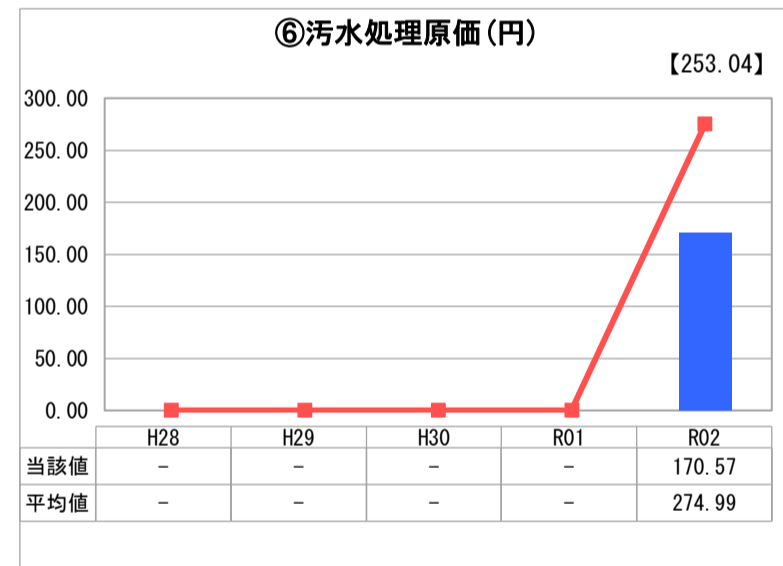
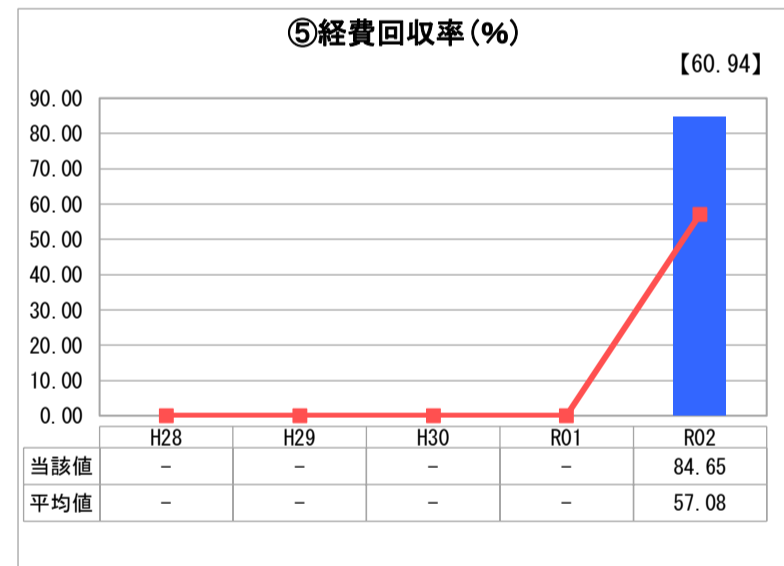
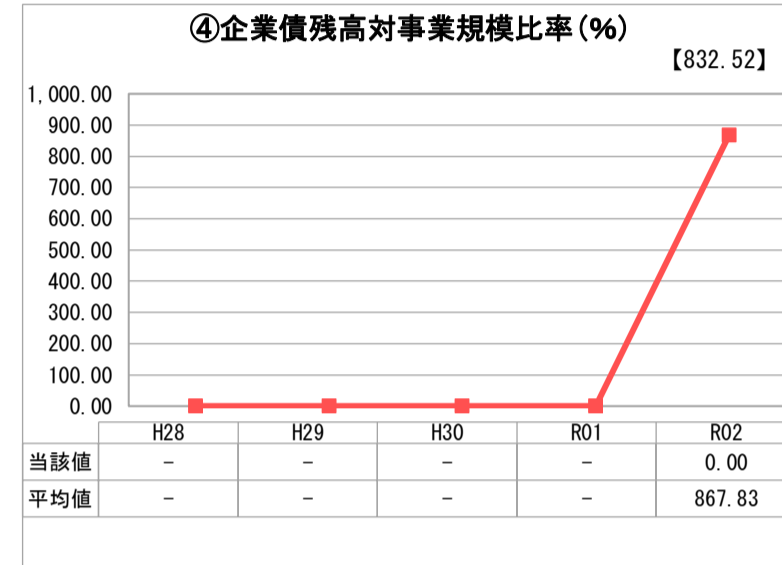
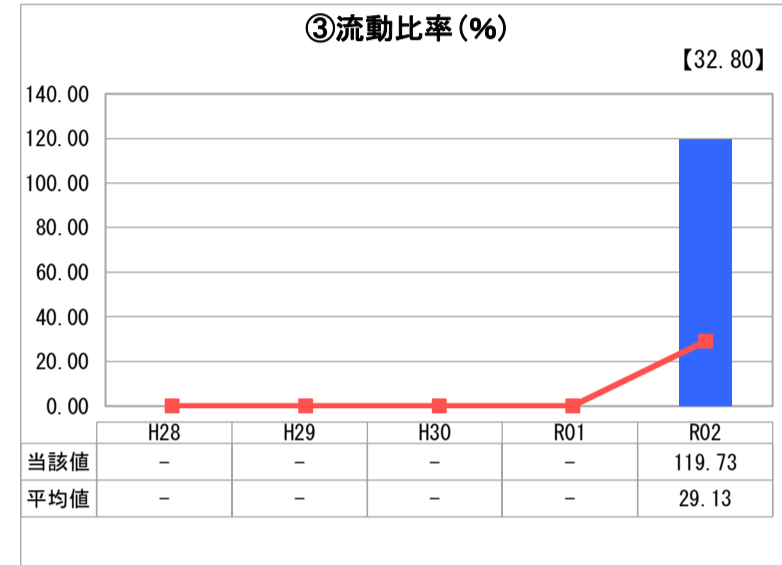
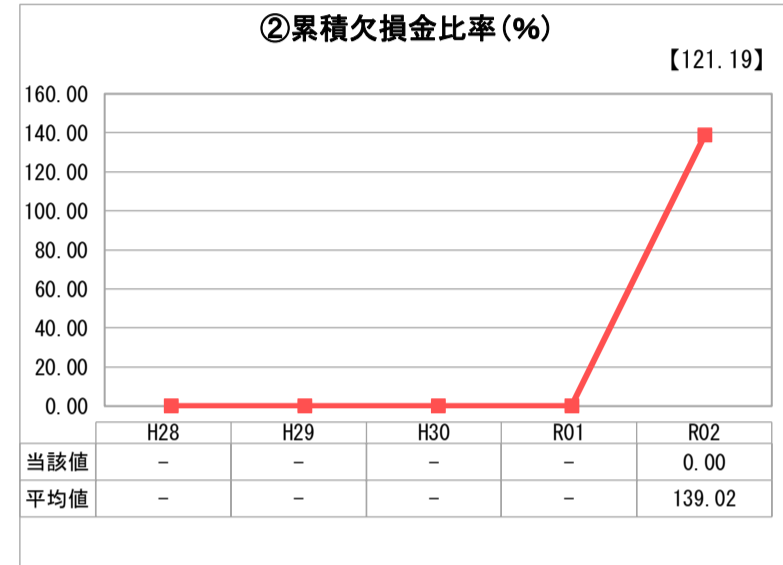
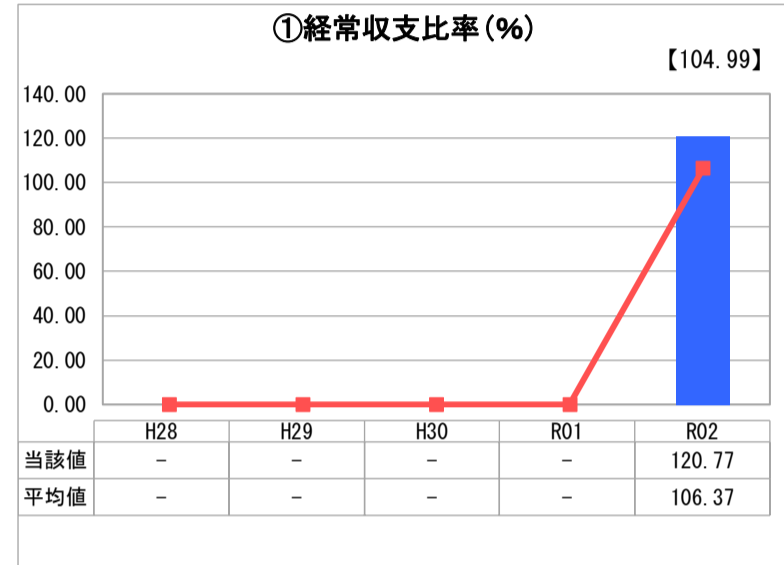
福井県 越前市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	70.59	4.08	81.27	2,673

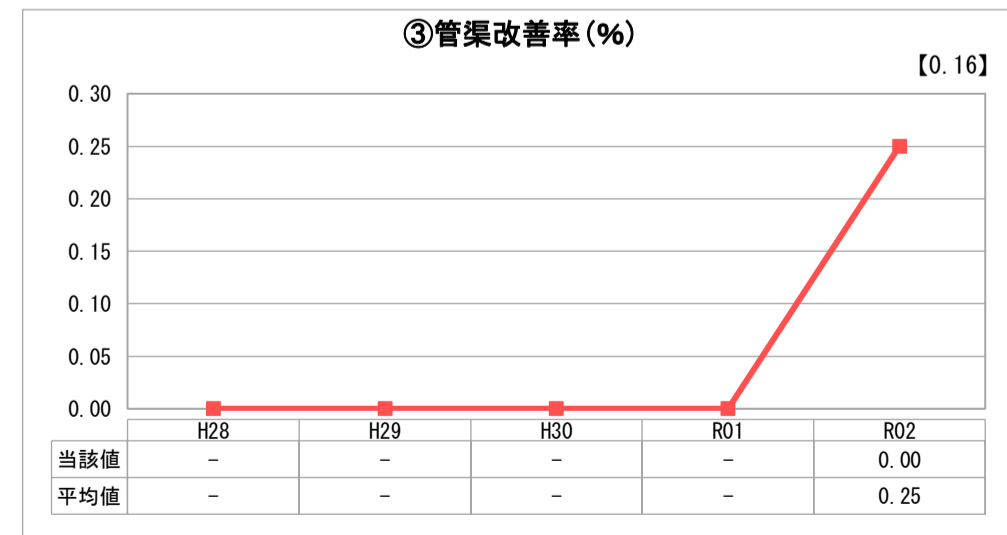
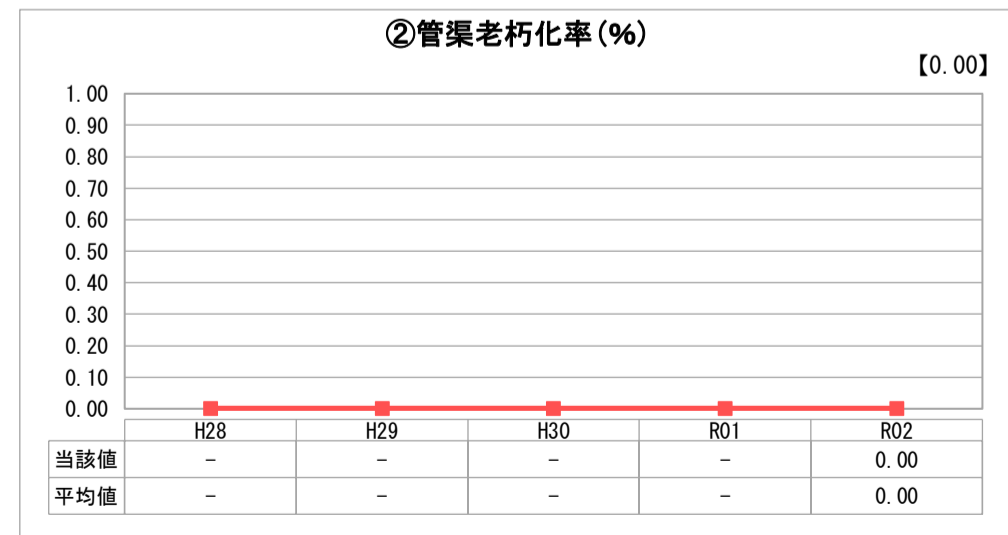
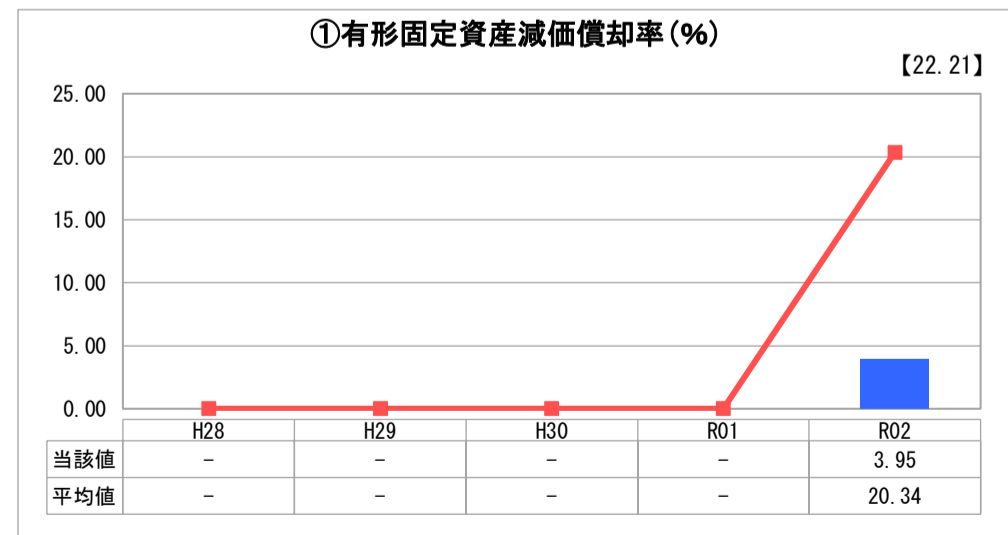
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
82,293	230.70	356.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,363	1.51	2,227.15

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本事業は、昭和62年度から平成25年にかけて全6地区で供用開始し、令和2年度から地方公営企業法の全部適用を受けたことにより、各指標について前年度以前との比較はできないが、水洗化率に大きな変化はなく、起債償還も完了していることなどにより、使用料収入や維持管理その他経費に大きな変化はない。

ただし、①については、一般会計より基準外繰入を受けての結果であり、今後は企業会計決算の分析を進め、さらなる経営健全化に取り組む必要がある。

2. 老朽化の状況について

管渠については耐用年数を超えたものはないが、農業集落排水処理施設6箇所のうち、2箇所は公共下水道への統合を検討している。残り4箇所については、R5より順次調査を行い、老朽化している管渠について順次更新を行う。

全体総括

本事業は、平成25年に整備が完了した地区を除き、概ね水洗化は完了しており、今後大幅な使用料収入の増加は見込めない中、資金不足を補うために基準外繰入を受けている状況にある。

しかしながら、今後も事業を安全に、安定的に継続していくためには、残る未接続者の切替勧奨(⑧の改善)による収益増加と、ストックマネジメント計画に基づく効率的かつ効果的な事後保全、予防保全が非常に重要である。

また、本事業は事業規模が小さいことから、公共下水道事業などほかの4事業とともに、地元区長との連携による地域ぐるみでの水洗化促進、大口需要家への接続勧奨、滞納整理の強化、水道事業との業務一元化やアウトソーシング推進による経費削減経営改善にも取り組むとともに、公共下水道への統合なども検討し、経営改善を図る。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。